

指定管理者制度導入に向けたサウンディング型調査の実施について

1. 趣旨及び目的

高齢化や社会経済情勢の変化により、入居者のニーズは日々多様化し、実情に応じたきめ細やかな市民サービスの提供が求められています。

多様化するニーズにより効果的効率的に対応するため、民間ノウハウの活用を検討し、市民サービス及び費用対効果の向上を図るものです。

※指定管理者制度 …民間企業やNPO 法人が自治体に代わって、公共施設の管理運営を行う仕組み

2. 検討の経過

〈視察等〉

令和6年5月～7月 指定管理制度導入市町村における先進地視察（道内3市）
令和6年8月～11月 企業意見交換会（市内外6社）

〈検討事項〉

先進地視察及び企業意見交換会を踏まえ、業務分担表及びリスク分担表等の作成を手掛けている。

3. 今後のスケジュール

令和6年12月～令和7年3月 サウンディング型市場調査の実施

〈実施の目的〉

サウンディング型市場調査では、事業実施に向け、管理の基準や業務の範囲など条件整理に役立てることを目的に、市営住宅指定管理者制度の基本的な考え方などについて、企業等との対話を実施予定です。

〈主な対話内容〉

1. 指定管理者制度導入の可能性について
2. 事業条件
 - ・管理コストを踏まえた望ましい事業条件（期間、スケジュール等）について
 - ・想定する指定管理区分（業務分担・リスク分担等）について
3. 事業参画への関心度
 - ・指定管理事業への参画の可能性について
 - ・事業実施にあたり、市へ期待する対応や配慮してもらいたい内容
4. 市営住宅現地見学